



私は、原点を忘れない
TATSUYA ITO

VOICE NET

夏号

2005年8月5日発行

発行所 フォーラムフロンティア
(伊藤達也連合後援会)

〒182-0024 東京都調布市布田1-3-1
ダイヤビル2F
TEL.0424-99-0501 FAX.0424-81-5992

政治が決断すれば…日本は変わる

金融担当大臣

伊藤達也

昨年9月の金融担当大臣就任から1年。志を政策に反映する格好の「場」を与えていただきました。大臣就任以前も2002年9月からは金融担当の内閣府副大臣、2003年10月には経済財政政策担当副大臣を兼務し、内閣の一員として「官から民へ」「国から地方へ」という方針に基づき、産業と金融の一体的再生、経済構造改革など積極的に推進してまいりました。

現在の日本は、目の前に本格的な人口減少社会を控え、ここ1,2年の構造改革の成否によって、日本の将来が大きく左右される大変重要な分岐点に立っています。日本の活力を維持しながら、個人や地域が力を発揮できる社会、また、官は真に官がすべきことだけを行い、その他の公的サービスについては「官から民へ」移管することによって、より効率的で質の高い公的サービスを提供し、一人一人の力が最大限活かされる「豊かな公・小さな官」を実現したいと考えています。

私は、皆様の負託を受けた者として、理想をひとつひとつ具体的な政策に変え、その実現に努めています。この重要な時期に、自らの理想と政治家としての使命を再認識し、これからも全力で行動していく決意です。この私の思いを、ぜひともご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

達成された政策は一人の力でなしえたものではなく、自己評価ではありませんが、前回選挙(2003年11月9日執行)での公約に基づき、この2年間の「伊藤達也の公約達成度報告書」を提出します。これは、93年の初当選以来、「具体的な公約を掲げ、常に改革への取り組みを報告すること」を自らの政治信条として、今日まで公約達成度の報告や国会会期ごとの活動報告をしてきた一環として行うものです。皆様のご批判、評価の材料としていただき、ご指導賜ることができれば幸いです。

金融担当大臣 衆議院議員 伊藤達也



改革を実現し、
民間の力を信じた、
活力ある国づくりへ

<http://www.tatsuyaito.com>

私の活動の原点

松下政経塾時代、米国の草の根民主主義を勉強するため、1年間カリフォルニア州サクラメント市の市長の靴持ちをしながら、地方行政に参加しました。米国の地方自治体は、権限や財源が相当部分、国から委譲され、そのかわり運営を失敗すると責任が問われます。しかも日本の自治体とまったく違うのは、「税金は1円でも安く、しかし行政サービスはより高く」一が、最大の福祉だと考えていることです。

松下幸之助塾主にこのことを報告すると、「米国の自治体はえらいもんだよ。学ぶところがたくさんある。今日はいい話をきかせてもらった。」と大いに喜ばれ、この時の何とも言えない笑顔が忘れられません。

「国家の運営を担うものは、1円の税金の重みをしれ。」それが幸之助さんの政治への注文だと思うのです。その重みを知らない政治家が国家運営にあたると、税金を単に利権の分捕り合戦の手段とするだけでなく、ムダに使う。そして結局は、財政が肥大化し、国民に増税を押しつけることになるのです。

「1円の税金の重み」は、納税者としての視点から国家経営を見据えていく、私自身の政治活動の原点なのです。



松下幸之助氏

PROFILE

- 1961年 7月6日生まれ
- 1980年 調布市立第一小、調布中学校を経て慶應義塾高等学校を卒業
- 1984年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業
- 〃 (財)松下政経塾入塾(第5期生)
- 1987年 カリフォルニア州立大学大学院行政学部 客員研究員
- 1993年 衆議院議員(以来、連続4期当選)
- 2000年 通商産業政務次官
- 以降、自由民主党 経済産業部会長、行政改革推進本部幹事、e-Japan重点計画特命委員会事務局長、衆議院 経済産業委員会筆頭理事、環境委員会理事等を歴任
- 2002年 内閣府副大臣(金融担当)
- 2003年 内閣府副大臣(金融および経済財政政策担当)
- 2004年 金融担当大臣
- 著書 「永田町からの政治論」(PHP研究所)
「21世紀・日本の繁栄論」(PHP研究所)
「日本のモノづくり論点52」(日本プラントメンテナンス協会)等

ACTIVE REPORT 伊藤達也



04.5.13 1/17で開議された06年度常務理事会に日本銀行の最高代表として出席



05.1.6 欧州訪問。英国金融サービス機構マッカーシー長官と会談



05.1.7 欧州訪問。フランス銀行ノワイエ総裁と会談



05.5.2 米国訪問。NY連邦銀行ガイター総裁と会談



04.11.3 西川きよしの日経報道「松下政経塾特集」出演



第二次小泉改造内閣発足



04.11.3 FC東京「ナビスコカップ」祝勝会



05.4.18 船越にて選手の会発会式



05.3.3 第1回「金融経済教育懇話会」会合にて挨拶



05.1.30 連合後援会「新春のつどい」



05.1.4 東京証券取引所「大発会」にて本年取引開始の鐘をならす



04.10.31 上布田発光会「おもしろ企業」にてもちつき



04.6.18 森田出張。富山県庁舎新築工事、中村副知事と山本市長と会談



04.9.23 「ふるさと三鷹わくわくDay」にて挨拶



04.8.7 日本少年野球 東京大会 開会式



04.7.18 狛江市 「ビーチボール大会」閉会式

衆院東京22選挙区

東京都第22選挙区は、調布市、三鷹市、狛江市、稲城市で構成されています。お知り合いの方をぜひご紹介ください。



04.10.6 ワールドビジネスサテライト 出演

皆様のご意見をお聞かせ下さい

伊藤達也は皆様の声をもっと多く聞き、それを国政に生かすべく努力しております。ご意見、お問い合わせは下記の伊藤達也事務所までお気軽にお尋ねください。

ホームページ…<http://www.tatsuyaito.com/>

電子メール…tatsuya@tatsuyaito.com

伊藤達也事務所

〒182-0024 調布市布田1-3-1ダイヤビル2F 電話 0424-99-0501 FAX 0424-81-5992